

スポーツDX促進事業

商務・サービスグループ
サービス政策課スポーツ産業室

令和5年度概算要求額 **3.0 億円** (**新規**)

事業の内容

事業目的

・興業が制限されたコロナ禍において、スポーツ産業も大幅に収益が落ち込みましたが、世界のスポーツ産業の中には、web3,0経済を取り込んだ新しいサービス等の拡大を背景にコンテンツ産業、データ産業へと変貌し、収益拡大につなげている例もあります。
・我が国でも、スポーツ産業をコンテンツ産業、データ産業として拡大していくことが肝要であり、官民一体の市場環境整備に向けた取り組みを進めます。

事業概要

・本事業では、スポーツリーグ・クラブ、サービス提供側の企業、学者・法曹界をはじめとする有識者等と連携し、以下の取組を行います。

(1) スポーツ×DX実証事業
スポーツDXによる新しいサービスを創出・普及展開するため、スポーツリーグ・クラブでコンテンツやデータを活用した新しいサービス展開に向けて解消すべきスポーツ分野独特の課題等に係る技術的実証を行い、法的に整理すべき課題（肖像権やパブリシティ権、データの権利を元にした収益分配等）について整理し、適正な契約等の在り方について研究会で検討します。

(2) 海外需要創出促進事業
スポーツコンテンツ自体の海外進出と共に、スポーツDXでの新しいサービスが市場拡大の期待されるグローバルな市場にリーチできるように、主要対象国でのサービス展開にあたっての法制度を調査します。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

国内外でスポーツDXでのサービスが展開されるビジネス環境を整備します。これらにより、我が国におけるイノベーション創出・地方創生等の素地作りを進め、令和7年度までにスポーツ産業の市場規模を15兆円にすることを目指します。